

奈良県教育委員会

週報

第2285号

平成30年1月11日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
奈良県養徳学舎の入舎生の募集について	各市町村教委教育長 各学校校長	企画管理室	1
奈良県立美術館で開催される伝統工芸企画展の鑑賞について	各市町村教委教育長 各学校校長	企画管理室	4
平成29年度奈良県国語教育研究会冬季研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学校教育課	7
平成29年度奈良県小学校教科等研究会生活科・総合的な学習部会冬季研修大会の開催について	各市町村教委教育長 各小学校長 各特別支援学校長	学校教育課	9
平成29年度奈良県小学校社会科冬季研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各小学校長 各特別支援学校長	学校教育課	11
平成29年度奈良県養護教育研究会大会の開催について	各市町村教委教育長 各幼稚園長 各小・中学校長 各中等教育学校長	保健体育課	13
平成29年度奈良県学校給食栄養研究会研究発表会の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各特別支援学校長	保健体育課	15

(次の週報は、平成30年1月25日(木)発行の予定です。)

教 企 第 1 9 0 号

平成 3 0 年 1 月 1 1 日

各 市 町 村 教 委 教 育 長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

奈良県養徳学舎の入舎生の募集について

このことについて、別紙のとおり入舎生が募集されますので、お知らせします。

各学校においては、必要に応じて周知いただくとともに、卒業生から相談等があったときには、
情報提供をよろしくお願いします。

(別紙)

平成30年度養徳学舎入舎生募集の概要

首都圏の大学に通う県内出身者のために設置された学生寮「養徳学舎」の入舎生を募集する。

1. 入舎資格

- (1) 保護者が奈良県に現住所を有する者
〔平成30年4月1日時点で1年以上在住する見込みであること〕
- (2) 学校教育法により設置された大学に入学及び在学中の者

2. 募集人員
- | | | |
|------|------|-----|
| 男子のみ | 新入生 | 14名 |
| 男子のみ | 新2年生 | 1名 |
| 男子のみ | 新3年生 | 3名 |

※応募者が多数の場合は、抽選。新2年生、新3年生の応募状況により新入生の募集枠を追加することがある。

3. 募集期間 平成30年1月15日(月)～平成30年2月15日(木) ※必着

4. 費用

- (1) 入舎時に納入するもの
入舎金 100,000円 (途中で退舎された場合でも返金はいたしません。)
- (2) 毎月納入するもの
ア 寮 費 35,000円
イ 電気使用料金 実費

※食事の提供はしない(共用の自炊コーナーがある)。

5. 養徳学舎の所在地

〒112-0006 東京都文京区小日向4-3-3

(東京メトロ丸の内線 茗荷谷駅 徒歩約8分)

6. その他

詳細は、養徳学舎のHP (<http://www.pref.nara.jp/12189.htm>) を参照するか、下記まで問い合わせること。

(問合せ先)

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階

奈良県東京事務所 (担当 田中)

TEL 03-5212-9096

〒112-0006 東京都文京区小日向4-3-3

(公財) 奈良県奨学会 (担当 稲田)

TEL 03-3947-0727

教企第 200 号

平成30年1月11日

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

奈良県立美術館で開催される伝統工芸企画展の鑑賞について（通知）

このことについて、平成30年1月27日（土）から奈良県立美術館で下記のとおり伝統工芸企画展が開催されますので、児童・生徒の鑑賞について特段の御配慮をお願いします。

記

1 展覧会名

伝統工芸企画展「赤膚焼・奈良一刀彫・奈良漆器…悠久の美と技」

2 開催趣旨

日本文化の源流の地である奈良では、古くから優れた工芸品の制作が盛んであり、その歴史に裏打ちされた精緻な技は、日本の伝統文化として脈々と受け継がれてきた。そしてこれらの文化に支えられ、高い芸術性を備えた工芸品が多く生み出された。

本展では美術的にも優れた奈良の伝統工芸として、赤膚焼・奈良一刀彫・奈良漆器を取り上げる。現在、工芸の分野でも芸術性の高い作品が創作されるなかで、奈良の伝統工芸を絶やさず、さらなる飛躍の契機となることを期して、伝統工芸の「これまで」と「現在」の比較展示を行う。

3 開催場所

奈良県立美術館

〒630-8213 奈良市登大路町10-6

TEL 0742-23-3968

4 会期等

平成30年1月27日(土)～3月25日(日)

(休館日 月曜日)

※ただし、2月12日(月・祝)は開館、翌13日に休館)

午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

5 観覧料

一 般 400円(300円)

大・高生 250円(200円)

中・小生 150円(100円) ※ ()内は団体料金(20人以上)

※次の方は無料。

- (1) 65歳以上の方
- (2) 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と介助の方1人
- (3) 外国人観光客(長期滞在者・留学生を含む)と付添の観光ボランティアガイドの方
- (4) 教職員に引率された奈良県内の小・中・高等学校及びこれに準ずる学校の児童・生徒
- (5) 毎週土曜日に来館された小・中・高等学校及びこれに準ずる学校の児童・生徒(奈良県内・県外を問わない)

6 関連事業(※観覧券が必要)

- ・赤膚焼・奈良一刀彫・奈良漆器に関するワークショップ、公開講座
- ・講演会(講師:奈良県立大学客員教授・岡本彰夫氏)
- ・当館学芸員による美術講座
- ・当館学芸員によるギャラリートーク
- ・ミュージアムコンサート

※詳細は美術館に問い合わせること。

TEL 0742-23-3968

7 連携事業

【なら工芸館特別連携展】

なら工芸館(奈良市阿字万字町1-1)にて、本展に連動した奈良の伝統工芸の展示を行う。

※詳細はなら工芸館に問い合わせること。

TEL 0742-27-0033

2月2日（金）～2月25日（日）「心のふるさと 古赤膚焼 奥田木白茶道具名品展
～木漏れ日庵辻井由紀子コレクション～」

2月28日（水）～3月4日（日）「奈良工芸・ミライの力」

【NPO法人文化創造アルカによる「奈良きたまちの古今拝見」】

県立美術館ギャラリーにて観覧無料。（伝統工芸企画展期間中）

奈良きたまちに点在する歴史的なスポットをパネルで紹介。

「きたまちジオラマ」とカフェや施設などの情報をまとめた「奈良きたまちいいところマップ」を無料配布。

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

） 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度奈良県国語教育研究会
冬季研究大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

「平成29年度国語学力診断（読むこと・書くこと等）」の全県集計及び結果報告を基に、国語科学習指導の在り方について研究協議を行い、今後の国語科教育の進展に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県国語教育研究会

3 期日及び会場

平成30年2月15日（木）

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄22-1

4 参加対象者

県内小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の教員

5 日 程

13:15～13:25 開会行事
13:30～15:05 研究協議
15:10～16:30 講演
16:30～16:40 閉会行事

6 研究協議

「平成29年度国語学力診断」集計結果報告、学習指導法の提案及び研究協議

部 会	提 案 者	助 言 者
小学校 低学年	桜井市立桜井西小学校 八木 由記	橿原市立畝傍東小学校 早川 賀英子
小学校 中学年	高取町立たかむち小学校 上田 恵子	葛城市立忍海小学校 岡島 眞寿美
小学校 高学年	三郷町立三郷北小学校 中背 真一	香芝市立鎌田小学校 井阪 潤一郎

指導講評 生駒市立壺分小学校 校長 原井 葉子

7 講 演

演題 「確かな『言葉』の力を育む物語の授業づくり」

講師 筑波大学附属小学校 教諭 二瓶 弘行

8 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により職名、氏名を記入の上、平成30年2月8日(木)までに、FAX又は郵送にて下記宛て申し込むこと。

〒631-0811 奈良市秋篠町1394

奈良市立平城小学校 教諭 石原 宏一郎

FAX 0742-49-0182

教学第1137号

平成30年1月11日

各市町村教委教育長
各小学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度奈良県小学校教科等研究会生活科・総合的な学習部会 冬季研修大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願
い
します。

記

1 趣 旨

学習指導要領の趣旨に基づいた生活科・総合的な学習の時間の教育についての理解を深める
とともに、県内小学校における実践について交流、研究協議を行い小学校生活科・総合的な学
習の時間の教育の深化・充実に役立てる。

2 研究主題

個の学びから対話的で深い学びをつくる生活科・総合的な学習の時間
～わたしの学び、みんなの学び～

3 主 催

奈良県教育委員会、奈良県小学校教科等研究会生活科・総合的な学習部会

4 期 日

平成30年2月5日（月）

5 会 場

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄22-1

6 参加対象者

県内小学校及び特別支援学校小学部の教員

7 日 程

- 13:30～13:40 開会行事
13:40～15:30 研究報告及び研究協議
15:30～16:30 講演
16:30～16:40 閉会行事

8 研究報告及び研究協議

部 会	研究テーマ	報 告 者	
子どもと自然	自然と環境のかかわりの中で 広がり深まる学習の創造	桜井市立桜井南小学校	羽山 早江
		御所市立名柄小学校	中谷 瞳
子どもと社会	社会とのかかわりの中で広がり 深まる学習の創造	橿原市立白檀北小学校	笹岡 智佳子
子どもと人	人とのかかわりの中で広がり 深まる学習の創造	奈良市立六条小学校	山村 衣里
		橿原市立真菅北小学校	津田 綾乃

9 講 演

演題 「総合的な学習の時間『青翔タイム』の取組」～私の南極での探究を通して～

講師 県立青翔中学校 教諭 生田 依子

10 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、平成30年1月30日（火）までに下記宛てFAXで申し込むこと。

橿原市立真菅北小学校 教諭 森下 裕美

FAX 0744-23-6482

各市町村教委教育長
各 小 学 校 長
各 特 別 支 援 学 校 長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

平成 2 9 年度奈良県小学校社会科冬季研究大会 の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 研究主題

自らの学びを深め、よりよい社会の形成に参画する力を育てる社会科学習
— 一人の営みに学び、ねり合う学習を通して —

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県小学校教科等研究会社会科部会

3 期 日

平成 3 0 年 2 月 1 6 日 (金)

4 会 場

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄 2 2 - 1

5 参加対象者

県内小学校及び特別支援学校小学部教員

6 日 程

1 3 : 3 0 ~ 1 3 : 4 0	開会行事
1 3 : 4 0 ~ 1 4 : 4 5	郷土学習推進に向けた講演
1 4 : 5 0 ~ 1 5 : 3 5	事業報告及び評価研究
1 5 : 4 0 ~ 1 6 : 4 0	学年別分科会

7 講演

演題 「郷土学習に活用できる世界遺産学習」

講師 フリーアナウンサー 久保 美智代

8 学年別分科会

学 年	提案内容及び提案者	指導助言者
第3学年	「昔の道具と生活のうつりかわり」 —実際に道具を使った体験を基に考える授業実践— 王寺町立王寺南小学校 近藤 大輔	御所市立秋津小学校 教頭 福井 忍
第4学年	「県内の特色ある地域の様子」 —柿の葉すしのふるさと五條市— 大和郡山市立郡山西小学校 島 俊彦	大和郡山市立筒井小学校 教頭 木村 栄一
第5学年	「情報をつくり、伝える」 —情報を伝える人々の学習を中心として— 橿原市立晩成小学校 嶋野 倫代	大和郡山市立昭和小学校 教頭 山口 弘一
第6学年	「あたらしい日本へのあゆみ」 広陵町立広陵東小学校 奥田 実	川西町立川西小学校 教頭 福辻 智実

9 参加申込み

平成29年4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により職名、氏名を記入の上、平成30年2月9日（金）までに郵送又はFAXにて下記宛て申し込むこと。

〒630-0114 生駒市鹿ノ台西1丁目5-2

生駒市立鹿ノ台小学校 教諭 中井 章靖

FAX 0743-78-8824

各市町村教委教育長
各幼稚園長
各小・中学校長
各中等教育学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度奈良県養護教育研究大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

養護教諭の専門性を生かした支援や連携の在り方について研究協議を行い、その資質の向上及び学校における健康教育の推進を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県学校保健会、奈良県養護教育研究会

3 期日及び会場

平成30年2月20日（火）

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄22-1

4 参加対象者

県内幼稚園、小学校、中学校及び中等教育学校の養護教員等

5 日 程

9：20～ 9：40 開会行事
9：40～10：40 研究発表
10：55～11：10 質疑応答
11：10～11：50 講評
11：50～12：00 事務連絡
13：30～16：25 班別研究協議会

16:25～16:30 閉会行事

6 研究発表

「養護のスカッと神対応 ―不安を自信に―」

橿原・高市養護教育研究会

「効果的に健康相談活動をすすめるために ―気付き・関わり・つながって―」

奈良市養護部会 健康相談活動班

「生徒の心身の健康を保つために」

吉野郡（東）養護部会中学校班

7 班別研究協議会

(1) テーマ

子どもたちが生涯にわたり心豊かに生きるために、自らの健康課題に気付き、解決する力を身につける健康教育をどのように進めていけばよいか。

(2) 協議

1班 危機管理

講師 奈良学園大学人間教育学部学部長・キャリアセンター長

教授 松田 智子

2班 相談活動

講師 帝塚山大学心理学部心理学科・こころのケアセンター長

教授 神澤 創

3班 特別支援

講師 奈良県総合医療センター小児科 部長 吉田 さやか

8 指導助言者

県教育委員会事務局保健体育課 指導主事 檜垣 志保

県立教育研究所教育経営部研修企画係 指導主事 西 英樹

教体第383号

平成30年1月11日

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各特別支援学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成29年度奈良県学校給食栄養研究会研究発表会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教職員の参加についてよろしくお願
い
します。

記

1 趣 旨

会員及び教職員等の資質の向上を目指し、学校における食育及び学校給食の充実推進を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県学校給食指導研究会、奈良県学校給食栄養研究会、（公財）奈良
県学校給食会

3 期日及び会場

平成30年2月23日（金）

県立教育研究所 磯城郡田原本町秦庄22-1

4 参加対象者

栄養教諭、学校栄養職員、学校栄養士、市町村教育委員会に勤務する栄養士、学校食育担当
者及び市町村教育委員会関係者

5 日 程

9：15～ 9：45 開会行事

10：00～12：00 研究発表

13：00～15：00 研究発表

15 : 15 ~ 16 : 15 講評・指導助言

16 : 15 ~ 16 : 30 事務連絡

16 : 30 ~ 閉会行事

6 研究発表

桜井ブロック 「学校給食センターからつながる食育を目指して ～曾爾・御杖村の郷土を活かして食育を推進するためにできること～」

東宇陀学校給食センター 栄養教諭 今澤 裕子

葛城ブロック 「食に関する指導の取組について ～楽しい食事、つながる食育をめざして～」

香芝市立真美ヶ丘東小学校 栄養教諭 森本 有美

吉野・内吉野ブロック 「全校体制で取り組む食育実践とその評価 ～主としてよくかむことを通した歯と口の健康教育とその評価～」

野迫川村立野迫川小中学校 栄養教諭 加藤 玲奈

奈良ブロック 「食に関する指導の取組と実践について ～地域との協働で育む月ヶ瀬の食育～」

奈良市月ヶ瀬学校給食センター 学校栄養職員 長谷川 いずみ

郡山ブロック 「家庭と地域をつなぐ食育の推進 ～笑顔で元気に過ごせる子の育成を目指して～」

三郷町立学校給食センター 学校栄養職員 岡崎 亜矢子

栄養教諭実践報告 「栄養教諭新規採用4年間の取組と課題」

斑鳩町立斑鳩東小学校 栄養教諭 泉 優妃

「栄養教諭新規採用4年間の取組と課題」

奈良県立奈良西養護学校 栄養教諭 大勝 千歌

7 指導助言

奈良県教育委員会事務局 学校教育課 指導主事 堺 隆宏

奈良県教育委員会事務局 保健体育課 指導主事 其山 勢津子

8 参加申込み

平成29年度4月6日付け週報第2267号掲載の参加基本様式により、職名、氏名、昼食希望の有無（(A)項目欄）を記入の上、平成30年2月2日(金)までに下記宛てFAXで申し込むこと。

五條市立学校給食センター 殿村 奈保美

FAX 0747-22-1512